

## ひょうご移住セミナー等企画運営業務委託仕様書 質問回答

項	質問項目	質問	回答
1	2 (1) ア (移住セミナー (10回))	参加人数の目標が各回30名以上とありますが、応募段階から移住の可能性が高い参加者がある程度絞ることを県として期待していますでしょうか。それとも、間口を広く人数をできるだけ多く集めることを期待していますでしょうか。	できる限り多くの方に参加していただける間口の広いセミナーの実施を想定しております。
2	2 (1) ア (移住セミナー (10回))	東京でオフライン開催の場合、ふるさと回帰支援センターの利用も検討したいと考えています。県で確保しているなどありますでしょうか。	オフライン開催の場合の会場について、県では確保しておりません。
3	2 (1) イ (移住セミナー (自由提案))	参加者がより兵庫県との関係性を深めるために、セミナー後に期待するアフターフォローはありますでしょうか。	セミナー参加者がイベント参加だけでなく、その後の移住相談等へつながるような取り組みなどアフターフォローの案 (業務委託費の範囲内で実施可能なもの) がございましたら、提案に含めていただきますようお願いいたします。
4	2 (2) ア (セミナーの運営)	「各セミナーにおいて、ゲストスピーカーには、テーマに沿った発信力のある方を各回2組以上提案すること」とありますが、実際に移住者を県から紹介することは可能でしょうか。	ゲストスピーカーの提案および調整は原則として受託者が行うこととします。
5	2 (2) ア (セミナーの運営)	アンケート回答者数の目標値はありますでしょうか。	参加者のアンケート回答率100%を目標といたします。
6	2 (2) ア (セミナーの運営)	ふるさと回帰支援センターの移住相談員に登壇いただくことは可能でしょうか。また可能な場合、謝礼は必要でしょうか。	移住相談員の登壇は可能です。 登壇に際し謝礼は不要です。
7	2 (2) イ (セミナー実施及び付随する一切の業務)	詳細に「市町又は県関係部局ブース出展に関わる募集・連絡・調整等に関する業務」と記載がありますが、10回のセミナーのうち数回は、複数の市町又は県関係部局がブース出展を行うようなリアルイベントを想定されていますでしょうか。	お見込みのとおり、10回のセミナーの中で複数の市町等がブース出展を行うようなリアル形式のイベントを開催することを想定しております。(10回のうち、リアル・オンライン (またはハイブリッド) の各回数については効果的な組み合わせをご提案願います。)

以上7件